



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 中外鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳賀 一利

問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長 (氏名) 桜庭 勲

TEL 03-3201-1541

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,399	△36.6	△118	—	△140	—	△95	—
2019年3月期第1四半期	10,095	△29.3	△62	—	△79	—	△79	—

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期 △143百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △82百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△0.33	—
2019年3月期第1四半期	△0.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	7,823	6,612	84.3	22.77
2019年3月期	7,795	6,699	85.8	23.10

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 6,594百万円 2019年3月期 6,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,400	0.6	140	—	130	—	20	—	0.07
通期	29,400	11.1	350	△41.0	310	△41.7	100	△18.7	0.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	289,747,982 株	2019年3月期	289,747,982 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	98,743 株	2019年3月期	98,582 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	289,649,264 株	2019年3月期1Q	289,650,088 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な企業業績に支えられ、景気は回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦の長期化や中東情勢の緊張の高まり等、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、米国の利下げ観測や米中貿易摩擦の長期化等を背景に上昇基調に推移いたしました。不動産市況においては、住宅ローン減税等の経済政策や低金利の継続により住宅需要は堅調であり、不動産賃貸業界においては、都心部の優良オフィスを中心に空室率は低水準で推移し、賃料水準においても上昇傾向が続く等、堅調に推移いたしました。機械市況においては、米中貿易摩擦に端を発した中国需要の減退、企業による設備投資の手控え等、受注環境は低調に推移しており、中古工作機械業界においても低調に推移いたしました。コンテンツ事業においては、全国の小売店やネット通販・自社運営ECサイトにて自社商品を販売の他、各種物販イベントに多数出展、アニメ制作委員会や番組スポンサーへ積極的に参加等、市場のニーズに合った商品の企画・製作・販売を展開しており、業績は概ね堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は6,399,291千円（前年同四半期10,095,811千円36.6%減）、営業損益は118,964千円の損失（前年同四半期62,975千円の損失）、経常損益は140,874千円の損失（前年同四半期79,425千円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損益は95,675千円の損失（前年同四半期79,340千円の損失）となりました。

貴金属事業におきましては、売上高は5,894,401千円（前年同四半期9,601,203千円）、営業損益は2,711千円の利益（前年同四半期26,840千円の利益）となりました。

不動産事業におきましては、売上高は22,906千円（前年同四半期57,837千円）、営業損益は2,861千円の損失（前年同四半期2,143千円の利益）となりました。

機械事業におきましては、売上高は268,916千円（前年同四半期313,786千円）、営業損益は8,106千円の利益（前年同四半期19,848千円の利益）となりました。

投資事業におきましては、営業損益は105,879千円の損失（前年同四半期10,508千円の損失）となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は298,851千円（前年同四半期130,211千円）、営業損益は76,423千円の利益（前年同四半期4,687千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より28,146千円増加し、7,823,799千円となりました。

(流動資産)

流動資産の残高は、前連結会計年度末より50,086千円増加し、5,172,133千円となりました。

増加の主なものは、商品及び製品の増加（998,257千円から1,175,085千円へ176,827千円の増加）、差入保証金の増加（255,000千円の増加）及び売掛金の増加（224,375千円から362,230千円へ137,854千円の増加）であります。

減少の主なものは、現金及び預金の減少（1,593,714千円から1,163,823千円へ429,891千円の減少）であります。

(固定資産)

固定資産の残高は、前連結会計年度末より21,939千円減少し、2,651,665千円となりました。

(流動負債)

流動負債の残高は、前連結会計年度末より131,371千円増加し、829,292千円となりました。

増加の主なものは、短期借入金の増加（300,000千円から500,000千円へ200,000千円の増加）であります。

(固定負債)

固定負債の残高は、前連結会計年度末より15,889千円減少し、382,198千円となりました。

(純資産)

純資産の残高は、前連結会計年度末より87,335千円減少し、6,612,308千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,593,714	1,163,823
売掛金	224,375	362,230
商品及び製品	998,257	1,175,085
仕掛品	232,112	258,713
原材料及び貯蔵品	18,815	19,728
販売用不動産	502,438	519,140
仕掛不動産	29,579	84,264
デリバティブ債権	—	32,143
差入保証金	—	255,000
預け金	1,482,129	1,206,751
その他	55,622	110,253
貸倒引当金	△15,000	△15,000
流動資産合計	5,122,047	5,172,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,346,934	1,346,934
減価償却累計額	△714,503	△729,584
建物及び構築物(純額)	632,430	617,349
機械装置及び運搬具	524,448	506,497
減価償却累計額	△452,497	△437,633
機械装置及び運搬具(純額)	71,951	68,864
土地	1,691,391	1,691,391
その他	132,677	133,141
減価償却累計額	△106,247	△108,157
その他(純額)	26,429	24,983
有形固定資産合計	2,422,203	2,402,588
無形固定資産		
コンテンツ資産	3,925	2,100
その他	9,416	9,308
無形固定資産合計	13,341	11,408
投資その他の資産		
投資有価証券	101,946	101,946
出資金	10,205	10,205
長期未収入金	487,019	487,019
敷金及び保証金	115,371	115,418
その他	10,537	10,097
貸倒引当金	△487,019	△487,019
投資その他の資産合計	238,060	237,668
固定資産合計	2,673,605	2,651,665
資産合計	7,795,652	7,823,799

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	70,380	72,159
短期借入金	300,000	500,000
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	110,790	87,013
未払金	38,168	23,371
未払法人税等	27,896	13,460
デリバティブ債務	—	14,878
ポイント引当金	1,800	2,600
その他	98,885	65,809
流動負債合計	697,921	829,292
固定負債		
長期借入金	161,100	144,587
金属鉱業等鉱害防止引当金	3,953	3,953
預り敷金保証金	16,926	16,839
繰延税金負債	13,250	12,811
資産除去債務	202,858	204,007
固定負債合計	398,087	382,198
負債合計	1,096,008	1,211,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,248,926	6,248,926
利益剰余金	472,053	376,377
自己株式	△31,243	△31,246
株主資本合計	6,689,736	6,594,058
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△65	△165
その他の包括利益累計額合計	△65	△165
非支配株主持分	9,973	18,416
純資産合計	6,699,643	6,612,308
負債純資産合計	7,795,652	7,823,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	10,095,811	6,399,291
売上原価	9,814,531	6,172,463
売上総利益	281,279	226,827
販売費及び一般管理費	344,255	345,791
営業損失(△)	△62,975	△118,964
営業外収益		
受取利息及び配当金	6	6
国庫補助金収入	8,916	8,650
保険金収入	19	—
その他	235	4,723
営業外収益合計	9,177	13,380
営業外費用		
支払利息	1,647	1,425
休山管理費	22,478	25,373
その他	1,500	8,491
営業外費用合計	25,626	35,289
経常損失(△)	△79,425	△140,874
特別利益		
固定資産売却益	—	63
特別利益合計	—	63
税金等調整前四半期純損失(△)	△79,425	△140,810
法人税、住民税及び事業税	3,607	3,395
法人税等調整額	△498	△439
法人税等合計	3,108	2,956
四半期純損失(△)	△82,533	△143,766
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,193	△48,091
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△79,340	△95,675

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△82,533	△143,766
その他の包括利益		
為替換算調整勘定(税引前)	82	△100
その他の包括利益合計	82	△100
四半期包括利益	△82,450	△143,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△79,257	△95,775
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,193	△48,091

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業	コンテンツ 事業		
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	9,601,203	53,844	313,786	△6,061	130,211	2,826	10,095,811
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	3,993	—	—	—	—	3,993
計	9,601,203	57,837	313,786	△6,061	130,211	2,826	10,099,805
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	26,840	2,143	19,848	△10,508	△4,687	1,567	35,203

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
(1) 外部顧客への 売上高	—	10,095,811
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	△3,993	—
計	△3,993	10,095,811
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	△98,179	△62,975

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△98,179千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△98,179千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業	コンテンツ 事業		
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	5,894,401	19,224	268,916	△97,194	298,851	15,090	6,399,291
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	3,682	—	—	—	—	3,682
計	5,894,401	22,906	268,916	△97,194	298,851	15,090	6,402,973
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	2,711	△2,861	8,106	△105,879	76,423	△3,312	△24,811

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
(1) 外部顧客への 売上高	—	6,399,291
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	△3,682	—
計	△3,682	6,399,291
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	△94,152	△118,964

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入及びインターネットカフェ事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△94,152千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△94,152千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。